



ブックトークのテーマ「読んでから観る？観てから読む？」で紹介した『君の瞳臓をたべたい』『泣くな研修医』の他にも、映像化された本を集めて図書館に展示しています。




続 窓ぎわのトットちゃん
黒柳徹子 著
講談社 ベストセラー

幼いトットちゃんが体験する戦争の生々しさは今の私たちが体験したこともないものであり、想像することは容易ではない。だからこそ、記憶に刻んでいくことが大切であると思った。前作もぜひ読みたい。
(302 山家)




ウクライナから来た少女ズラータ、16歳の日記
ズラータ・イヴァシコワ 文・絵
世界文化社

ウクライナの少女、ズラータの日本への憧れが強く感じられました。新型コロナウイルスのまん延やウクライナでの戦争により、なかなか日本へ向かうことが出来ず、読んでいてとてもハラハラし、応援したくなりました。(102 若宮)




遅番にやらせとけ 書店員の逆襲
キタハラ 著
KADOKAWA

私は高校を卒業したら書店でアルバイトをしたいと考えています。書店の裏側がストーリーを通してよくわかりました。中学校の経験からなぜか書店員になりたかった主人公。興味をひかれました。(302 菅田)




青の刀匠
天沢夏月 著 ポプラ社

色鮮やかな表紙が印象的です。主人公コテツが火事に遭い火傷を負って始まる苦悩を描いた物語です。イラストもストーリーもどちらも楽しめます。炎を見る度に思い出すトラウマと闘いながら刀作りに打ち込む姿に、私も前向きな気持ちになりました。(104 弓立)



南海トラフ巨大地震 ①
biki 原作よしづきくみち漫画
講談社

南海トラフ巨大地震は、あと数年で起こるといわれています。もし地震が起きたときのために、慌てずあせらず行動できるように、この本を何回も読んで、南海トラフ巨大地震に向けて準備をしていこうと思いました。(202 明禮)



今と未来がわかる 身近な機械
しくみと進化 ビジュアル図鑑
森下信 著 ナツメ社


身近にある機械の中身がどうなっているかや、その機械のしくみを知ることができ、おもしろかった。特にスマートフォンの5Gについて、5Gと4Gの通信速度、遅延、デバイスを同時接続できることなどの主な違いを知ることができて興味深かった。(105 福田)



パップという名の犬
ジル・ルイス作
さくまゆみこ訳 評論社

読書感想画課題図書


人間に捨てられた子犬のパップ。野良犬のレディ・フィフィの仲間達と共に、波瀾万丈な人生ならぬ犬生を歩むことになる。様々な信頼と裏切り、翻弄されるパップの心情が生き生きと描かれていて共感しやすいです。
(105 和田)



シタマチ・レイクサイド・ロード
濱野京子 作 ポプラ社


読書感想画課題図書

童話作家になるのが夢の主人公は文芸部に入り、新たな本の魅力に気付き、新たな夢もできる。ついにその夢が叶うのがとてもすごいなと思いました。夢を持つことは簡単だけど叶えることは大変だと分かりました。
(103 大野)




仕事勉強生活をもっと楽しく。エンジニアじゃない人のための ChatGPT超入門
日本ビジネス研究会 著
日本ビジネス出版

学校の宿題で悪用されているというニュースで ChatGPT という名前は知っていても詳しいことは知りませんでした。スマホと連携した健康管理などの活用事例が基本から解説されていて分かりやすかったです。
(203 高石)



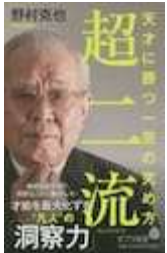
公務員のお仕事と正体がよくわかる本
秋山謙一郎 著
秀和システム

そもそも公務員にはどんな仕事があるのかなどが詳しく書かれてあり、自分の職業選択の幅が広がりました。最近の公務員試験では筆記試験よりも今までどんなことをしてきたかが重視されていることに気が付きました。
(301 伊関)



こうして私は料理が得意になってしまった
有賀薫 著 大和書房

一般的なレシピ本ではなく、調理のヒントを集めた1冊です。工夫を重ねることで料理が得意になったという有賀さんの経験から導き出された知恵が詰まっています。調理実習を上達させる気付きが得られ工夫するのに役立ちます。
(今年度教育実習生 金子先生)



超二流
野村克也 著 ポプラ社

スポーツにおいて何でも柔軟にこなせる選手が一流と言われるが、その人の得意なことをひたすら伸ばし続けて超二流に育てる話です。私はスポーツ指導に関わる大学生です。著者の「成長するためには謙虚に自信を持つ」という言葉を基に指導しています。
(今年度教育実習生 山沖先生)